

# 教育フォーラム

8/20(金) 19:00~21:00

子どもと教育について、憲法と子どもの権利条約の視点を大切にしながら、  
 父母・保護者、市民、教職員、教育関係者がともに語り合しましょう。



	フォーラム名	話したいこと
A	語ろう！ コロナ禍の子どもたち	○子どもたちに何が起きているか？ ○子どもたちのいのちと健康、安全を守り、成長・発達を支えとりとくみ ○「新しい生活様式」と子どもの願いに寄り添うとりとくみ ○子どもたちの居場所づくりをすすめとりとくみ
B	タブレットがやってきた ～教育のICT化と 子どもたち～	○子どもの学び・学校のあり方はどう変わる？ ○子どもの健康・育ちへの影響は？ ○ICT化のねらいは何？ ○どう向き合うか ～これからの教育で大切にしたいこと～
C	安心して、楽しく学べる 学校の実現を ～コロナ禍のもと、ゆき とどいた教育を考える～	○「めざせ20人学級」、これからどうとりとくむか ○学校統廃合ではなく、地域の学校で豊かな学びを ○特別支援教育の学びの場の充実を ○子どもの視点で教育条件を考える ○教育無償化をどうめざすか
D	多様性って何？ ～ジェンダー平等を通し て考える～	○人間らしい多様性の意味を考える ○「こうあるべき」からの脱出 ○障害者にとってのジェンダー問題を考える ○ジェンダー平等をどう広げていくのか

## 参加にあたって

- 開会全体集会・教育フォーラム・分科会の参加には、事前登録が必要です。7月15日より事前登録の手続きをはじめます。8月10日までに事前登録をお願いします。
- ①全体集会・教育フォーラムへの参加を希望される方は、下記のQRコードから事前登録を行ってください。
- ②分科会への参加を希望される方は、実行委員会に参加する各団体、全日本教職員組合・教組共闘連絡会に参加する教職員組合にお問い合わせください。
- 教育のつどいの運営の妨害、主催者・参加者への誹謗・中傷にあたる行動はかたく禁じます。退出いただく場合もあります。
- 参加者のプライバシー保護のため、録画・録音・撮影等は禁止します。分科会は記録のため、主催者が録音する場合があります。
- 集会参加中、それぞれの団体・個人が行う集会・とりとくみの宣伝、署名などの依頼はご遠慮ください。

開会全体集会・教育フォーラム  
 参加の事前登録はコチラ

(申し込み期間：7月15日～8月10日)

URL : <https://va.apollon.nta.co.jp/tudo2021/>



教育のつどい事務局: 東京都千代田区二番町12-1 全国教育文化会館内  
 TEL (03) 5211-0123 / E-mail : tsudo2021@educas.jp

みんなで21世紀の未来をひらく

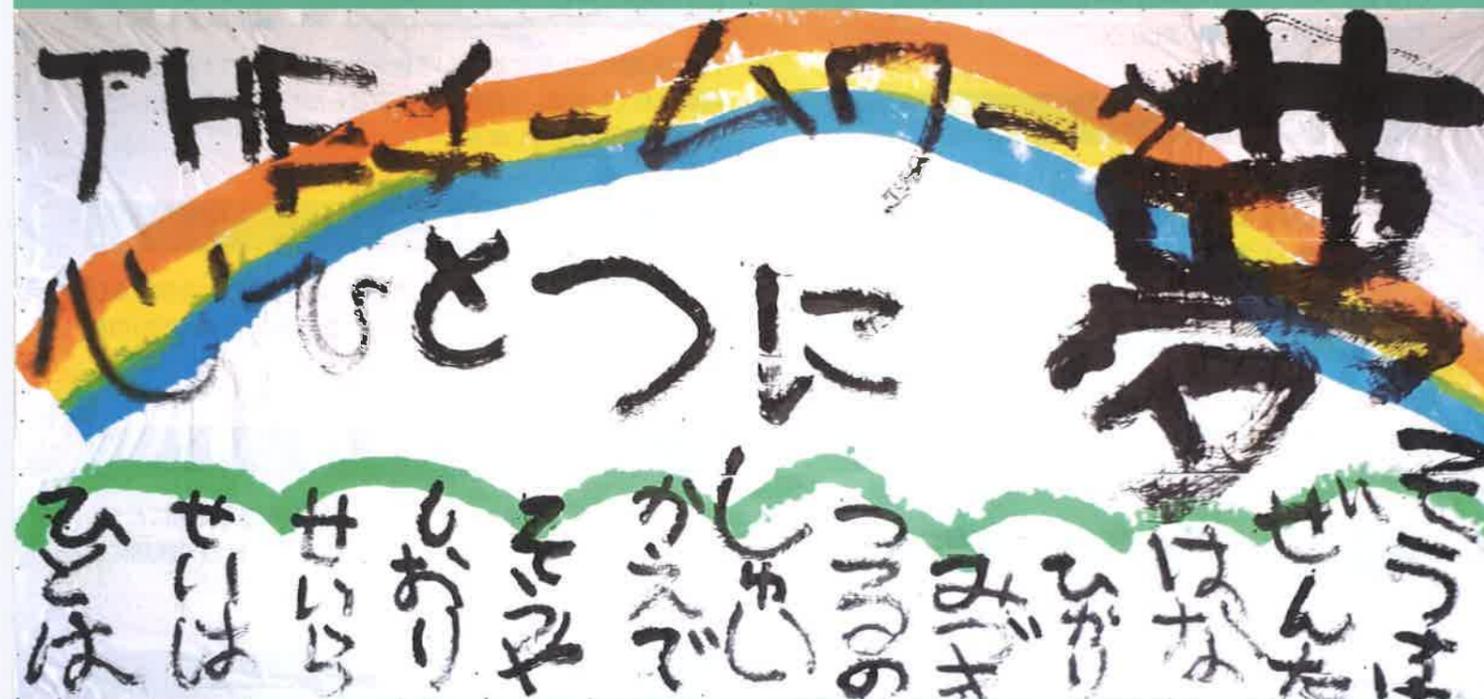
# 教育のつどい

教育研究全国集会2021

オンライン

8月19日(木)・20日(金)・21日(土)・22日(日)

憲法と子どもの権利条約がいきて輝く教育と社会を確立しよう



「ある小学校の開校にあたって子どもたちが作成した作品」

8/19(木)	開会全体集会	8/20(金)	教育フォーラム	4つのフォーラム
19:00~20:45 / オンライン		19:00~21:00 / オンライン		
●講演	教育の原点とは何か	8/21(土)	分科会(1日目)	教科教育を中心に14の分科会 (時間を変更して行う分科会があります)
	山極 寿一さん (総合地球環境学研究所 所長)	10:00~16:00 / オンライン		
●特別企画	3・11から10年	8/22(日)	分科会(2日目)	教育課題を中心に17の分科会 (時間を変更して行う分科会があります)
		10:00~16:00 / オンライン		

子育てのこと、学校のこと、みんなで話し合いませんか？

「教育のつどい」は、子育てや教育にかかわる人・関心のある人が参加できるつどいです。

主催：「みんなで21世紀の未来をひらく教育のつどい—教育研究全国集会2021」実行委員会



オンライン開催



# 教育のつどい2021分科会

※各日10:00~16:00の開催です。一部、時間を変更して行う場合があります。

8/21(土)  
10:00~16:00

## 1 国語教育

国語教育の変質・空洞化に抗して、人間的な成長(人格形成)をめざす教育活動としての国語教育を創造したいと思います。具体的な実践を集めて語り合しましょう。

## 2 外国語教育

いま外国語教育は「グローバル人材」育成の手段とされようとしています。子どもたちの学びを保障し、平和な世界を作るための実践を交流しましょう。

## 3 社会科教育

改訂学習指導要領により社会科教育の学習観が大きくゆがめられようとしています。今こそ全国の実践をもとに、これからの社会科教育を考えていきましょう。

## 4 数学教育

子どもたちにとって本当に必要な「数学の学び」とは何か? 生活につながる数学とは何か? 子どもたちと創る授業実践をもとにみんなで話し合しましょう。

## 5 理科教育

コロナ禍の下、児童生徒が興味をもち、学びを促す授業によって、気づき・対話を引き出し、自然の本質に迫る深い学びを実現する理科教育のあり方を探りましょう。

## 6 美術教育

子どもたちの表現に寄り添い、実践を読みひらき、表現者を育てる美術教育をみんなで考えます。日々の実践を持ち寄って、全国の仲間と交流しましょう。

### 特設1 「道徳教育」のあり方を考える

「道徳科」が全面展開される中でさまざまな課題が明らかになってきました。道徳教育の理論と実践についてレポートから学び、実践の方向性をつかんでいきましょう。

## 7 音楽教育(10:00~16:30)

コロナ禍の今、子どもたちと教材を間にして育ち合う音楽の授業をどう工夫するか。なぜ歌うのか、音楽でどう語りかけることができるか、学び合しましょう。

## 8 書写・書教育

「書で人間丸ごと育てる」という壮大な実践が、コロナ禍に負けず展開されています。主体的に書く子どもたちの生き生きとした作品を通して討論を行います。

## 9 技術・職業教育

技術・職業教育の実践報告の広がりから、子どもたちの学びを探求し保障しようとする取り組みに触れ、さらなる「進化・深化」の礎を共有する分科会にしていきます。

## 10 家庭科教育

子どもたちが生活を見つめ、いのちと暮らしを守るためにどうしたらよいかを考え合います。子どもに寄り添い、社会の課題に切り込んだ家庭科の実践をつくっていきましょう。

## 11 体育・健康・食教育

コロナ禍における子どものからだところへの影響を明らかにし、すべての子どもに豊かな体育、健康教育(学校保健)、給食・食教育を保障する取り組みについて、実践報告をもとに学び合います。

## 14 障害児教育 (8/21・10:00~17:00) (8/22・9:30~17:00)

「発達・学習権保障の道を強くすすもう!」をテーマに、全国から32本のレポート報告・討論をもとに、子どもから出発する障害児教育について深めます。

※「14障害児教育」分科会については2日間の開催となります。

### 特設2 日本語指導が必要な児童・生徒と学校教育

日本語を母語としない子どもたちが、十分なサポートがないままに、学校に通っています。どうすればよいのか。当事者の思いを聞き、各地のとりくみを交流します。



8/22(日)  
10:00~16:00

## 12 生活指導・自治的活動

さまざまな課題を抱えた子どもたちに、教師としてどう向き合うか。自治的活動を通して、子どもたちの前向きな力をどう引き出すか、深めていきましょう。

## 13 発達・評価・学力問題

コロナ禍の地域・家庭生活、並びに教室の子ども姿を通して、学力あるいは学力の基礎とは何であり、それを育てるために大切にすべき発達の課題や評価について、学び考え合います。

## 15 幼年教育と保育

子どもも大人も主体的な保育・教育をすすめるために大切なことは……。幼児・小学校低学年の姿、職場・地域の運動から考えていきましょう。

## 16 思春期・青年期の進路と教育

心に寄り添う実践がコロナ禍で一層求められています。子どもの現状、心の支援、授業実践、進路実現など、さまざまな観点で学び合い語り合しましょう。

## 17 ジェンダー平等と教育(10:00~16:10)

ジェンダー平等の教育は、すべての人の尊厳と性の権利を認め合い、個々の多様な幸せの実現につながります。ともに関心を育み、語り合い、学び合しましょう。

## 18 子どもの人権と学校・地域・家庭

子どもの権利条約を基軸とし、子ども・学校・地域・家庭等がおかれている状況を話し合います。また、子どもの学習権や人権を取りもどすための議論を深めます。

## 19 平和と国際連帯の教育

コロナ禍で国民は望んでいないにもかかわらず、国民投票法が悪化され、「改憲」準備が進行しています。教科書の改悪も企てられている今、戦争と平和について学び合しましょう。

## 20 学校づくりへの子どもの参加、 父母・教職員・地域の共同(10:00~16:30)

「コロナ禍」は学校づくりの根本を私たちに問いかけています。大切なことは何か、その答えを全国から寄せられる珠玉の実践を共有しつつ考え合います。

## 21 教育条件確立の運動

コロナ禍における地域・家庭・学校、貧困・格差の拡大やGIGAスクール構想などの施策の問題を共有し、子どもに豊かな学びを保障する教育条件について考えましょう。

## 22 環境・公害問題と教育

「SDGsは世界の課題であり、私たちの身近な問題です」—今、私たちに求められていることは何でしょうか。地球の未来と一人ひとりの足下について考えてみませんか。

## 23 文化活動・図書館

子どもたちの生活の充実と健やかな成長を、学校や地域での活動を通して考えます。豊かな文化活動・図書館活動の実践・報告をもとに語り合しましょう。

## 24 教育課程・教科書

コロナ禍での授業・行事、ICT活用や教科書問題など課題山積の日々ですが、子どもや学校にとって希望が見えた実践やヒントを、レポートをもとに共有しましょう。

## 25 登校拒否・不登校

登校拒否・不登校を考えることは、コロナ以降の新時代の学校のあり方を考えることも重なります。教師・当事者・保護者・支援者など、さまざまな視点で学び合います。

## 26 国民のための大学づくり ~大学教育と高大接続~

大学改革・共通テスト導入など高大接続改革により高校と大学がどのような影響を受けているかを検討し、問題と実践の課題を考えていきます。

## 27 生活科・総合学習

重くのしかかるコロナ禍での子どもたちの豊かな学びを交流し、未来を切り拓く「生活科・総合学習」の実践から共に学び合しましょう。

## 28 今日の教育改革——その焦点と課題

コロナ禍の下、学校に押し寄せるICT化等教育改革の波。その現状と課題や少人数学級を実現させた運動の成果等を交流し、展望を語り合しましょう。

※分科会はオンラインでの開催となります。分科会への参加を希望される方は、実行委員会に参加する各団体、全日本教職員組合・教組共闘連絡会に参加する教職員組合にお問い合わせください。